

山口県感染症発生週報

(第44週:平成25年10月28日～11月3日)

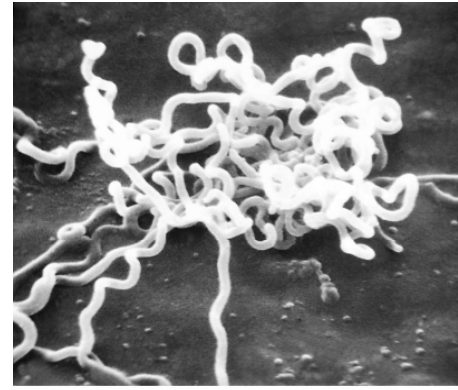
1 全数把握感染症

【2類感染症】

- ・結核: 第42週追加 1例(下関)。
第44週 7例(柳井1、周南1、防府1、山口1、宇部2、萩1)。

【5類感染症】

- ・劇症型溶血性レンサ球菌感染症: 第43週 1例(山口)。
- ・梅毒: 第43週 2例(下関2)。



梅毒トレポネーマ
CDC / Dr. David Cox

2 定点把握感染症(5類感染症)

(1)特記事項

- ・RSウイルス感染症: 県全体での報告数は減少しています。地域別では、増加したのは防府のみですが、長門、下関でも多い状態が続いています。
- ・A群溶血性レンサ球菌咽頭炎: 山口で警報レベルが続いています。[警報レベル:山口(2週目)]※
- ・水痘: 萩で増加し警報レベルとなっています。例年、冬から春に増加する傾向がみられる疾患です。
[警報レベル:萩(1週目)]※

※警報レベル・注意報レベルの基準値詳細についてはHPをご覧ください。
<http://kanpoken.pref.yamaguchi.lg.jp/jyoho/report2012/keihotyuuho.php>

(2)週別発生状況

疾患名	42週	43週	44週	疾患名	42週	43週	44週
インフルエンザ	0	1	1	百日咳	0	1	0
RSウイルス感染症	86	94	61	ヘルパンギーナ	18	8	9
咽頭結膜熱	19	22	17	流行性耳下腺炎	1	4	3
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	80	106	100	急性出血性結膜炎	0	0	0
感染性胃腸炎	145	223	218	流行性角結膜炎	3	5	1
水痘	44	19	61	クラミジア肺炎	0	0	0
手足口病	25	24	47	細菌性髄膜炎	0	0	0
伝染性紅斑	0	5	1	マイコプラズマ肺炎	1	1	1
突発性発しん	21	24	32	無菌性髄膜炎	0	0	0
				感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0	1	0

(3)地域別発生状況

疾患名	下関	岩国	柳井	周南	防府	山口	宇部	長門	萩	全体
インフルエンザ	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
RSウイルス感染症	21	4	1	13	8	5	2	7	0	61
咽頭結膜熱	7	1	0	3	1	2	1	0	2	17
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	31	2	2	1	3	44	15	0	2	100
感染性胃腸炎	44	15	1	44	15	35	39	1	24	218
水痘	19	1	0	2	3	7	5	7	17	61
手足口病	17	5	0	20	0	2	2	0	1	47
伝染性紅斑	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
突発性発しん	9	0	0	4	1	9	6	2	1	32
百日咳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヘルパンギーナ	0	0	0	0	0	1	6	0	2	9
流行性耳下腺炎	1	0	0	1	0	0	1	0	0	3
急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
流行性角結膜炎	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
クラミジア肺炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
細菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
マイコプラズマ肺炎	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
無菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0